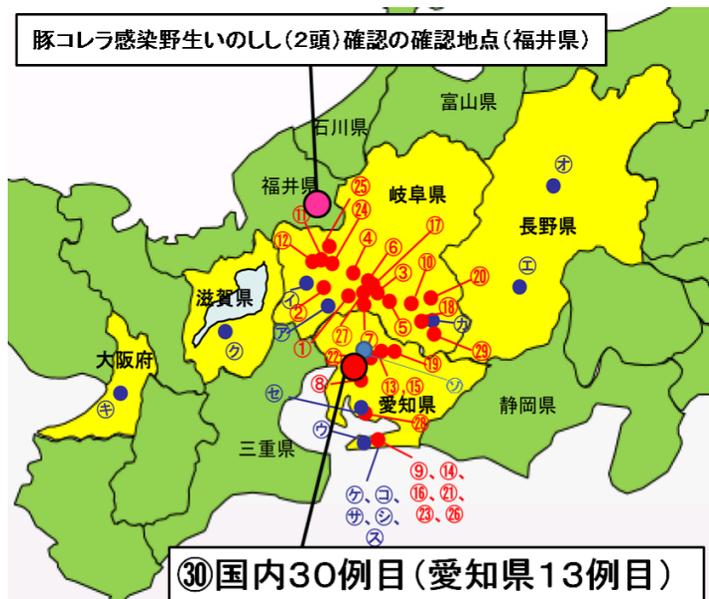


# 愛知県長久手市で豚コレラが発生(国内30例目)!

7月8日、愛知県長久手市の養豚農場において、豚コレラの疑似患畜が初めて確認されました。

飼養されている豚・いのししでの確認は、国内で30例目(愛知県では13例目)で、愛知県では6月29日以来の発生となります。



## 【30例目の概要】

- ◆発生農場  
愛知県長久手(ながくて)市  
577頭 飼養
- ◆異常豚の検査で判明
- ◆発生農場から豚が移動していた農場の飼養豚(213頭)も疑似患畜として防疫措置を実施

## 【参考】

野生いのししの検査状況(各県・農林水産省 HP)

調査県	検査頭数	陽性頭数	陽性率
岐阜県 7月4日現在	1,548頭	693頭	44.8%
愛知県 7月4日現在	561頭	35頭	6.2%
三重県 7月5日現在	29頭	4頭	13.8%
福井県 7月6日現在	一頭	2頭	—%

## 豚、いのしし飼養者の皆様へ

- ▶ 毎日の健康観察と異常家畜(耳・下腹部・四肢の紫斑、結膜炎、複数頭の40℃以上の発熱、便秘又は下痢、食欲不振など)の早期発見・早期通報をお願いします。
- ▶ 豚コレラの発生を防止するためには、人や物を始め野生動物などによって飼育環境にウイルスが持ち込まれないことが重要です。
  - ☑ 出入りする車両や飼育施設周辺の消毒の徹底
  - ☑ 飼養衛生管理区域専用の衣服・長靴の着用
  - ☑ いのしし、ねずみなどの野生動物の侵入や接触の防止
  - ☑ 肉及び肉製品が含まれている可能性のある飼料の加熱給与(70℃以上30分以上または80℃以上3分以上)



京都府は、毎月10日を10(テン)検の日と定めて、家畜所有者の皆様へ飼養衛生管理基準の自主点検をお願いしています。

